

(様式2(1))

事業所名 グループホーム千寿

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 11 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	26 (13)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 定期的に見直し、現状に即した介護計画を作成しているが、それはケアする側の視点ではなく、あくまでもご本人の思いや意向を踏まえたものでなければならない。	ご本人の意向、ご本人のための介護計画であることを再認識し、サービス提供前に必ずご本人もしくはご家族の同意を得る。(ご家族の意向を反映させるものではない)	①スタッフはケアプランの内容を確認しながら、ケアプランに基づいたサービスを提供する。 ②ケアプランに沿った記録にするため、書式の変更を検討する。 ③ケア記録(発した言葉や様子)をもとに、日々の生活の中でご本人の思いや意向を汲み取る。また、記録することで必要な情報をスタッフやご家族と共有する。 3ヶ月
2	49 (22)	○日常的な外出支援 入居者様の身体状況も重度化しており、外出の機会が年々減ってきている。	お天気の良い日は近隣を散歩するなど、少人数での外出の機会を作り、外気に触れることで気分転換していただく。	①たとえ僅かな時間でも、体調を考慮したうえで外出の機会を作る。 ②お花見や買い物、外でのティータイムなど、家族様にもご本人と一緒に過ごしていただく時間を作る。 4ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。